

交通安全教室・自転車教室

5月16日(金)に、1・2年生交通安全教室(歩行訓練)と3・4年生自転車教室を行いました。河野駐在所長さんと町交通安全指導員の方に、歩行・自転車利用の際に大事なことを教えていただき、コースで実地訓練をしました。

1・2年生 歩行訓練より

- ① 右側を歩く。
正面から車が来たとき気付しやすい。
- ② 歩道を歩く。(歩道があるとき)
左側に歩道があるときも、歩道を歩く。
- ③ 道路を渡るときは、とまって右左右を見る。
手を挙げて、車の人に大きく見えるようにする。
後ろから曲がってくる車にも注意する。
- ④ 信号は、黄色や歩行者用で点滅になったら渡らない。
途中の時は、すばやく渡ってしまう。
- ⑤ 雨で傘を差しているときは、体ごとまわりを見る。
- ⑥ 踏み切りでバーが降りる前に音が鳴ったら、渡り始めない。(赤い○が点滅しているとき)



<児童の振り返りより>

- ・横断歩道は、はやく渡らないと信号が変わってしまうので、気を付けたいです。
- ・踏み切りの渡り方を初めて知りました。

3・4年生 自転車教室より

- ① 乗る前に自転車を点検する。
○合い言葉「ブタはしゃべる」
ブ・・・ブレーキがきくか
タ・・・タイヤのみぞはあるか
は・・・ハンドルは曲がっていないか
しゃ・・・車体は体にあった高さか
(サドルに座ってつま先立ちがちょうどよい)
車体に反射材・ライトはついているか
べる・・・ベルがついているか
○ヘルメット ひもがゆるんでいないか
- ② 乗る前は、自転車の左側に立つ。
- ③ 左足を地面につけた状態から右足でこぎ出す。
- ④ 体ごと向けて安全確認をしてからスタートする。
- ⑤ 車道の左側か歩道の車側を走る。
- ⑥ 横断歩道は、歩行者と同じようにとまって、自転車を引いて歩いて渡る。



<児童の振り返りより>

- ・自転車のチェックは、一番大切だと思いました。
- ・ブレーキは左からかけるという話を聞きました。これから左手からにぎるようにしたいです。

★お子さんは、安全な歩行や自転車利用ができていますか。ぜひ、家庭でも大事なポイントを確認してみてください。